

『車いす使用者のためのシーティング』研修会

～シーティングで変わる車いす使用者の未来～

- ◆ 日 時：2022年10月2日(日) 10:00～12:00 (受付開始 9:30)
- ◆ 会 場：山形テルサ (2Fリハーサル室) 〒990-0828 山形県山形市双葉町 1-2-3
- ◆ 受講対象者：車椅子利用者・PT・OT・SW等病院関係・福祉用具店等 定員40名 (事前申込)
- ◆ 参加申込：裏面参加申込書でFAX又はメールをお願いします。



講師：山崎泰広氏

・シーティング・スペシャリスト
・一般財団法人車椅子シーティング財団 副代表理事
・シーティング議員連盟アドバイザー 他

「シーティング」の目的は、体に残された機能を最大限に発揮できるようにすることと、二次障害と呼ばれる褥瘡・変形・脱臼・拘縮・異常な筋緊張などの後天的な障害を防止することです。

国際標準のシーティングでは、実証された医学的・機能的に適切な姿勢保持を提供します。その結果、1日中快適に車椅子で活動することが可能になり、自分で出来ることが増え、介護軽減も可能になります。

障害を負ったのだからしょうがないと、車いすによる問題や二次障害の発生を諦めていませんか？車いすとシーティングの適切な設定によって姿勢を改善することは可能です。姿勢の改善により、多くの二次障害が防止できます。特に障害児者の変形の予防や悪化防止と高齢者や脊髄損傷者の褥瘡の予防と再発防止には高い効果があります。

内容：シーティング初心者向けセミナー

車いすと二次障害

- ・ 車いす使用者の姿勢の問題、二次障害
- ・ 重力の姿勢への影響
- ・ 車椅子上の姿勢の考え方

シーティング

- ・ シーティングの目的
- ・ 姿勢の問題と改善
- ・ 骨盤の後傾と姿勢への影響 (円背、尾骨の褥瘡等への対応)
- ・ 片側に傾いた姿勢への影響 (側弯、座骨の褥瘡等への対応)
- ・ 安定性と快適性の提供

車椅子使用者の褥瘡予防

- ・ 再発防止
- ・ 車いすシーティングによる褥瘡予防・再発防止
- ・ 車いすとクッションの考え方
- ・ シーティングによる対応
- ・ クッションによる対応 (選択と設定)

主催：全国脊髄損傷者連合会山形県支部 共催：(公社)全国脊髄損傷者連合会

問合せ先：全国脊髄損傷者連合会山形県支部顧問 小林光雄 携帯 080-1801-7670

※ このイベントは一般財団法人日本損害保険協会の助成金によって行われております。

『車いす使用者のためのシーティング』研修会 参加申込書

○で囲む	氏 名	住 所	電話番号	病院名・会社名等
会員・外				
会員・外				
会員・外				

- ★新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した場合に備えて参加者全員、上記事項について登録頂きます。
- ★参加人数(40名)に限りがあることから、先着順とさせていただきます。
- ★個人情報保護法の観点から、頂いた資料は当研修会のみとし他に使用することはありません。
- ★不明な点は下記にお問い合わせ願います。

◆問合せ先

全国脊髄損傷者連合会山形県支部 顧問 小林光雄
〒997-0331 鶴岡市板井川字村西 113 TEL&FAX 0235-57-2390 携帯 080-1801-7670
e-mail : koba828k@yahoo.ne.jp